

2014 年 1 月 10 日

宇都宮健児 様
田母神俊雄 様
ドクター中松(中松義郎) 様
細川護熙 様
舩添要一 様
山口節生 様
吉田重信 様

神宮外苑と国立競技場を未来へ手わたす会 共同代表
大橋智子(大橋智子建築事務所)
上村千寿子(景観と住環境を考える全国ネットワーク)
酒井美和子(デザイナー、まちまち net)
清水伸子(一般社団法人グローバルコーディネーター)
多田君枝(『コンフォルト』編集長)
多見貞子(たてもの応援団)
日置圭子(地域文化企画コーディネーター、粋まち代表)
森 桜(アート・コーディネーター、森オフィス代表)
森まゆみ(作家、谷根千工房)
山本玲子(全国町並み保存連盟)
吉見千晶(住宅遺産トラスト)
メール info@2020-tokyo.sakura.ne.jp
ファクス 03-6380-881
ホームページ <http://2020-tokyo.sakura.ne.jp>

公開質問状「東京五輪と新国立競技場に関するご回答のお願い」

時下、ますますご清祥のことと存じます。

私たちは、建物や街並み、景観の保存活用に取り組む市民有志の集まりです。

当会は、2020 年の東京五輪が日本の成熟社会にふさわしいあり方で開催されることで、日本はもとより世界中の人々から祝福されることを願っています。そのためには、現在、多くの都民が抱えている東京五輪や新国立競技場計画への疑問が解消されることが大切だと考えています。

つきましては、東京都知事選挙の候補者である貴方様に下記 9 点をお尋ねします。

お手数ですが、1 月 18 日までにご回答くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、この質問状は、当会の約 13,000 人の賛同人の疑問を背景にしておりますので、質問事項とご回答内容を当会のホームページなどで公開するとともに、マスコミにも告知させていただく予定です。

1. 神宮外苑の新国立競技場計画について

神宮外苑の新国立競技場計画では、13,000 人を越える人々から多くの問題が指摘されています。東京を代表する風致地区にもかかわらず、東京都の条例を反古にして巨大な建物を募集した上に、審査過程は不透明なままです。また基本計画の現段階で、すでに予算 1,300 億円をはるかに越える約 1,700 億円の建設費が、さらに年間 41 億円以上の維持費がかかると試算されています。この計画を見直すお考えはありますか？

2. 東京五輪の準備金について

- 1) 東京都の東京五輪の準備金について、新国立競技場と同じように膨れあがる建設費と維持費の問題を抱えていると思います。それでも約 4,000 億円を投入して、五輪のための施設計画を進めるお考えでしょうか？
- 2) 新国立競技場の建設費 1,699 億円のうちの 500 億円を、東京都が負担することになっていますが、この拠出を見直すお考えはありますか？

3. 現国立競技場の活用について

東京五輪招致委員会では、「1964 年大会の競技会場を活用し、レガシーとして再生」と謳っています。現在の国立競技場は、1964 年の五輪をはじめ、その後 50 年にわたり、都民に親しまれ、さまざまな記憶がつまった歴史ある遺産です。複数の専門家が建替えではなく、現競技場を改修してオリンピック仕様にすることは充分可能だと指摘しています。現在の国立競技場の改修と活用を国に提案されるお考えはありますか？

4. 神宮外苑の再開発について

新国立競技場の計画にともない、神宮外苑全体が再開発されようとしています。そのために長く都民に親しまれてきた風致地区の高さ制限が 3 倍以上に、一部の容積率は 2 倍まで緩和され、都市計画上の規制は極端に変更されました。このままでは歴史ある良好な環境が失われます。神宮外苑の再開発を見直すお考えはありますか？

5. 葛西臨海公園のカヌー競技場について

葛西臨海公園では、カヌー競技場の建設により、25 年かけて育んできた貴重な生態系が破壊されることに対し、25,000 人を越える人々が反対の声をあげています。建設地を変更するお考えはありますか？

6. 東京一極集中と被災地について

東京五輪によって、ますます人材と資材が東京に集中し、被災地の復興が遅れるのではないかと懸念が広がっています。被災地の人々の声をすくいあげ、東京五輪の開催が被災地の支援となる方法を見つけることは可能だと思います。このようなお考えはありますか？

7. 東京五輪後について

- 1) 東京五輪で建設する恒久施設について、五輪後の維持管理計画を都民に広く開示するお考えはありますか？
- 2) 東京五輪で建設する仮設施設について、これらの建物を五輪後に被災地などで再利用するお考えはありますか？